

衆院予算委

経済政策

日銀総裁の決意を質す

原発問題



村上誠一郎議員

衆院予算委員会は4

について質した。

月2日に「金融・経済・財政」、5日に「エネルギー・原発」を議題とする集中審議を行った。わが党から村上誠一郎議員が質問に立ち、アベノミクスの特徴や原発事故処理を取り上げた。村上議

一方、村上議員は5日の審議で、東京電力福島第一原発の事故処理に対する政府の対応を行った。わが党から

議員は「事故の大きさや特異性を考えると、電気事業者の手に負えない。前政権が行ってきたことを踏襲するのでなく、見直すべきだ」と述べて、安倍総理の認識を問うた。

安倍総理は、「確かに見直す意識でしっかりと原因究明していく」

に「電力事業者が背負える問題ではない。国が継続的に事故原因の解明に取り組んでいく」と答え、政府としてより積極的に事故処理を進める姿勢を示した。